

日本学生支援機構 大学院第一種奨学金
令和6年度「特に優れた業績による返還免除」申請手続きについて

大学院で第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、貸与期間中に特に優れた業績を挙げた者として日本学生支援機構が認定した人を対象に、その奨学金の全額または半額を返還免除する制度です。
申請を希望する場合は、本紙を熟読のうえ、申請してください。
ただし、大学の推薦枠に限りがあるため、申請者全員が免除される訳ではありません。

1. 対象者

- (1) 特に優れた業績による返還免除（以下「返還免除（教員免除を除く）」という。）

大学院第一種奨学生（授業料後払い制度含む。以下同じ）であって令和6年度に貸与が終了する者のうち、当該奨学金の貸与期間中に特に優れた業績を挙げたと認められる者

- (2) 教員免除

大学院第一種奨学生であって令和6年度に貸与が終了する者のうち、当該奨学金の貸与期間中に特に優れた業績を挙げたと認められる者で、かつ教職大学院を修了または教職大学院以外の大学院を一定の条件（※）のもと修了のうえで教員採用選考試験に合格し、令和7年4月1日より正規教員として採用になる予定の者

（※）以下の①または②のいずれかの要件を満たす者

①教職大学院に在籍し、教員採用選考試験に合格、教職大学院修了の翌年度から正規教員として採用される予定の者

②教職大学院以外の大学院に在籍し、次の（ア）、（イ）の双方を満たす者のうち、教員採用選考試験に合格、大学院修了の翌年度から正規教員として採用される予定の者

（ア）大学院において、教職課程を履修し専修免許状（採用選考等に当たり特別免許状の授与を授与を受けている場合も含む）を取得していること

（イ）大学院において、学校等での実習を必要とする科目（教職課程認定を受けているものに限る）を少なくとも1単位以上取得し、学校等での実習の実時間を概ね30時間以上確保していること。

（注1）貸与終了事由が満期・辞退（早期修了者、日本学術振興会特別研究員採用内定等を含む。）・退学・廃止の方が対象です。

（注2）第一種奨学金の貸与期間中に同一課程の他の大学院に転学をした方も、申請は可能です。業績を証明する書類は、貸与期間中に挙げた業績であれば、転出校及び転入校で挙げた業績のいずれも対象となります。

（注3）令和5年度以降に博士（後期）課程及び博士医・歯・薬・獣医学課程において第一種奨学生として採用された者で、当該課程在学中に国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」、「次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）」又は「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業（BOOST）次世代AI人材育成プログラム（博士後期課程学生支援）の支援を受けた者は、本制度の対象外です。
返還免除の認定を受けた学生が、認定後に当該課程において上記支援を受けていたことが判明した場合は、遡って免除の認定が取り消されます。

【留意事項】

- ・令和6年4月から令和7年3月の間に奨学金の貸与が終了した方が対象です。令和6年度中に在籍する課程を修了（予定）かどうかは要件ではありません。貸与終了事由が「辞退」の方は、事前に「異動届（辞退）」を提出してください。
- ・必ず申請前に「リレー口座」の登録を完了してください。
- ・返還免除内定者も申請が必要です。
- ・令和6年12月までに修了、退学等により貸与が終了した方は、本制度の結果が出る前に返還が始まる場合があります。該当する場合は後述のお問い合わせ先へご連絡ください。
- ・（2）教員免除の申請要件を満たしている方は、原則教員免除で申請してください。なお、履修した科目が申請要件を満たすかどうかは事前に確認してください。

2. 今年度の推薦枠

区 分	推 薦 枠	貸与終了者数（対象者）
修 士 ・ 博 士 前 期 課 程	77	273
専 門 職 学 位 課 程	2	9
博 士 後 期 課 程	3	7

※返還免除内定者及び（2）教員免除申請者は上記とは別枠で全員推薦対象となります。

3. 申請の流れ

- ①千葉大学の奨学金制度のホームページから様式をダウンロードする。
(URL : <https://www.chiba-u.ac.jp/students/payment/scholarship.html>)
- ②「(様式1) 2024年度業績優秀者返還免除申請書」の作成及び業績を証明する資料の準備を行う。
業績の内容及び証明資料については「【別表】業績及び証明資料」を参照のこと。
※教員免除に申請する方と教員免除以外の方では様式が異なります。
(1) 返還免除（教員免除を除く） ➡ 「(様式1-A) 2024年度業績優秀者返還免除申請書」
(2) 教員免除 ➡ 「(様式1-B) 【教員免除用】2024年度業績優秀者返還免除申請書」
- ③指導教員に②で作成・準備した書類一式及び「【指導教員向け】日本学生支援機構「特に優れた業績による返還免除」申請者の業績の確認について（依頼）」を共有し、業績の確認及びGoogle フォームから「【別紙】評価項目」のアップロードを依頼する。
- ④Google フォームから必要事項への回答及び必要書類のアップロードを行う。

4. 申請書類

以下の URL の Google フォームにアップロードしてください（詳細は[次ページ](#)に掲載）。

Google フォームには原則千葉大学の Google アカウントからアクセスしてください。

※千葉大学の Google アカウントを使用できない方は「7. お問い合わせ先」へメールでご連絡ください。

[令和6年度特に優れた業績による返還免除申請（評価）フォーム](#)

(URL: <https://forms.gle/8pzXQEZNCC5kDmoXA>)

(1) 返還免除（教員免除を除く）

	アップロードする書類（電子ファイル）
申請者	・（様式 1-A）2024 年度業績優秀者返還免除申請書 ・特に優れた業績を証明する資料
指導教員	・【別紙】評価項目

(2) 教員免除

	アップロードする書類（電子ファイル）
申請者	・（様式 1-B）2024 年度業績優秀者返還免除申請書 ・特に優れた業績を証明する資料 ・教員採用選考試験の合格通知書の写し ・採用猶予等通知の写し【該当者のみ】
指導教員	・【別紙】評価項目

※申請書類に不備等があった場合は[原則千葉大学 Gmail（学籍番号@ student.gs.chiba-u.jp）へ照会します](#)。メールを見落とすことがないように、書類提出後も確認できるようにしておいてください。なお、照会に応じない場合は選考対象とならない場合があります。

5. Google フォーム回答期限

令和7年1月31日（金）16時

(※) 上記期限後に、論文等の投稿・受理状況等に変更があった場合は、[令和7年2月27日（木）16時](#)までに速やかに「7. お問い合わせ先」へご連絡ください。

6. 結果発表について

結果にかかわらず、令和7年7月中旬に Google フォームで回答いただいたメールアドレス宛てに通知します。また、採用者には日本学生支援機構より7月下旬に直接採用決定通知が送付される予定です。

7. お問い合わせ先

本人確認及び記録を残すため、原則千葉大学 Gmail（学生証番号@student.gs.chiba-u.jp）からメールでお問い合わせください。

学務部学生支援課生活支援係 gakushi-shougaku@chiba-u.jp

4（補足）. 申請書類の作成方法

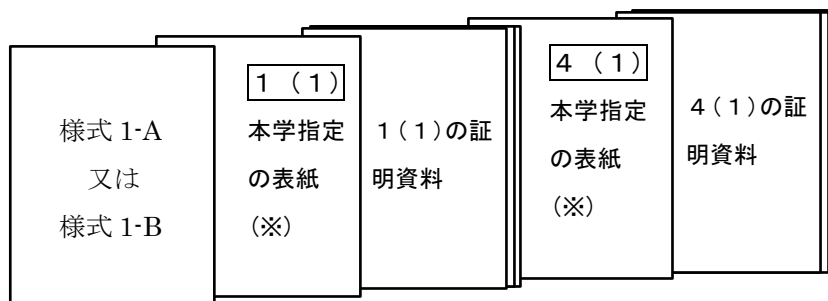
《Google フォームにアップロードするファイルについて》

事前に準備してから Google フォームへの回答を始めてください。

ファイルの種類	項目	ファイル名	最大ファイルサイズ
PDF	「(様式 1-A) 2024 年度業績優秀者返還免除申請書」 又は「(様式 1-B) 【教員免除用】 2024 年度業績優秀者返還免除申請書」及び申請する <u>全ての業績を証明する資料</u> を 1 つの PDF ファイルに結合したもの	「学生証番号」 + 「氏名」 例： 23AM0001 千葉花子	10MB

〈作成方法〉

(例)



様式 1 と全ての業績を証明する資料を，図のように 1 つの PDF ファイルに結合してください。

(※) 「03_【貸与終了時】【別表】業績及び証明資料」内のシートを使用してください。

教員免除に申請する方は，上記に加えて以下の書類を結合してください。

- ・教員採用選考試験の合格通知書の写し
- ・採用猶予等通知の写し【該当者のみ】

＜留意点＞

- ・様式 1-A 又は 1-B をファイル全体の先頭にしてください。
- ・提出する全ての業績について，番号の小さい順から並べてください。
- ・必ず本学指定の表紙を 1 つの業績につき 1 部作成し，各業績を証明する資料の先頭としてください。
- ・申請書類に不備があった場合，専用の Google フォームから再提出をしていただきます。（URL は対象者にのみお知らせします。）その際は，不備のあった書類だけではなく，申請書及び全ての業績を証明する書類を結合して再提出してください。（※メールでの提出は受け付けません。）